

改正案					現行														
<p>無線従事者規則（平成二年郵政省令第十八号）第二十一条第一項第五号の規定に基づき、養成課程の実施要領を次のとおり定める。</p> <p>なお、平成二年郵政省告示第二百四十九号（無線従事者養成課程の実施要領を定める件）は、廃止する。</p> <p>一～六（略）</p> <p>別表第一号 無線工学</p> <p>1 基本的事項（全資格共通）（注1）</p>					<p>（同上）</p> <p>一～六（略）</p> <p>別表第一号 無線工学</p> <p>1 第四級海上無線通信士及び航空無線通信士の資格の養成課程</p>														
授業科目及び内容の分類					養成課程別の授業の要否及び程度（注3）														
					第三級海上無線通信士	第四級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士	航空無線通信士	航空特殊無線技士	第一級陸上特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士	第三級陸上特殊無線技士	第二級アマチュア無線技士	第四級アマチュア無線技士		
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分（注2）	授業科目の項目													養成課程別の授業の要否及び程度（注）	
																		第四級海上無線通信士	航空無線通信士
無線工学の基礎	電波の性質	周波数、波長、伝搬速度、電波の発生及び分類		基礎	C	B	C	C	C	C	B	C	B	C	C	B	B	C	C
	電気磁気	電界及び磁界の基本法則		基礎	C	B	C	C		C	C	C	C				B	C	
	電気回路	電圧、電流、電力、回路素子及びフィルタ	直流及び交流の電圧、電流、電力、抵抗、コイル、コンデンサ、導体及び絶縁体並びにフィルタの構造及び電気的特性（※1）	基礎	C	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	A	B	
	半導体及び電子管	半導体素子及び集積回路並びに電子管	ダイオード、トランジスタ及び集積回路並びにマイクロ波用電力増幅半導体素子及び電子管（※2）	基礎	C	A	C	C	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	
電子回路	増幅及び発振回路	増幅方式、PLL発振回路、自励発振回路及び水晶発振回路	基礎	C	A	C	C	C	B	C	B	C	B	C		A	C		
無線通信装置	DSB無線通信装置	構成及び動作の概要		基礎													B	B	
		取扱方法及び取扱上の注意		基礎													A	A	
	SSB無線電話装置	構成及び動作の概要		基礎													B	C	
		取扱方法及び取扱上の注意		基礎													A	B	
	FM無線電話装置	構成及び動作の概要		基礎													B	C	
		取扱方法及び取扱上の注意		基礎													A	B	
	DSC無線通信装置	構成及び動作の概要		基礎													C		
		取扱方法及び取扱上の注意		基礎													A		
	インマルサット衛星通信装置	構成及び動作の概要		基礎														C	
		取扱方法及び取扱上の注意		基礎														B	

		アナログ方式変調及び復調回路	DSB、SSB、FM及びPM	基礎		B	A	B	B			A	B	C	C		B	C	
		デジタル方式変調及び復調回路	ASK、FSK (MSK及びGMSKを含む。)、PSK及びQAM(※3)	基礎		C	B	C	C			C	C	A	B		C	C	
無線工学	レーダー	各種レーダーの原理	パルスレーダー及びドップラーレーダーにおけるレーダーの原理、構造及び使用周波数帯	基礎		C	B	C	C			C	C	C	C				
		レーダーの種類	一次レーダー及び二次レーダーの用途(気象用、速度測定用、距離測定用、位置測定用及び侵入検知用)	概要		C	B	C	C			C	B	C	C	C			
		レーダーの性能及び特性	最大探知距離、最小探知距離、距離分解能及び誤差の種類(距離誤差及び方位誤差)並びにレーダー干渉	概要 取扱方法		C	A	C	C			B	C	C	C	C			
	電波伝搬	MF帯からSHF帯までの各周波数帯における伝搬特性	基本伝搬及び異常伝搬	基礎		B	A	B	B	C		B	B	B	C	C	A	A	
	空中線系	空中線の原理	共振、等価回路、指向特性及び利得	基礎		C	A	C	C	C			B	C	B	C	C	A	A
	給電線及び接栓	同軸ケーブル、平行二線式給電線、導波管及び同軸コネクタの種類及び特性(※4)	概要 取扱方法		C	C	C	C	C			C	C	C	C	C	B	B	
	整合	整合の条件及び整合の方法	インピーダンス整合、定在波、SWR及びバラン	基礎		B	A	C	C			B	C	B	C		B	C	
	混信等	混信の種類及び混信の対策	混変調、相互変調、感度抑圧効果、映像周波数混信、スプリア	概要		C	B	C	C			B	C	B	C		B	C	

		特殊な設備の構成及び動作の概要	NAVTEX受信機															B		
			衛星EPIRB															B		
			AIS															B		
			ファクシミリ															B		
レーダー	原理及び動作の概要		パルスレーダー															C		
			SART															C		
			ドップラーレーダー																C	
			電波高度計																C	
			ATCトランスポンダ																C	
			DME																C	
			ACAS																C	
			最大探知距離、最小探知距離、距離分解能及び方位分解能																A	
			外部の転換装置の取扱方法																C	
				距離目盛、STC及びFTC																C
				AFC及びIAGC																C
				距離誤差及び方位誤差																B
				雨及び雪の影響、他のレーダーとの相互干渉																A
				SART																C
				電波高度計																C
		ATCトランスポンダ																C		
		DME																C		
		ACAS																C		
無線航法装置	原理及び動作の概要		NDB、VOR、ILS及びMLS																	
			地上無線航法装置及び衛星無線航法装置																B	
			衛星航法装置(航空機用)																C	
混信等	混信の概要及び対策																A			
空中線及び電波伝搬	空中線の基礎		MF															A		
			HF															A		
			VHF															A		
			UHF															A		
			SHF																C	
			給電線及びコネクタの概要並びに整合条件の概要及び整合をとるための方法																B	
電源	電池(鉛、ニッカド及びアルカリ電池)	容量、接続、充放電(フローティングを含む。)及び取扱上の注意															B			

		ス発射、外部雑音及びそれらの対策																
電源	電源回路	整流回路及び平滑回路	概要	C	B	C	C	C		B	C	B	C	C	C	C		
	電池	種類、容量、充放電及び接続方法	概要	C	B	C	C	C		C	C	C	C	C	C	C		
測定	測定器の種類及び構造	マルチメータ、電力計及び標準信号発生器(※5)	概要	C	B	C	C			B	C	C	C		B	C		
			取扱方法	C	B	C	C			B	C	C	C		B	C		
	測定法	電圧、電流、電力、周波数、スプリアス及びSWR	基礎															
点検及び保守	系統別点検及び方法	空中線系統、電源系統及び送受信機系統	概要	C	A	C	C	C	C	B	C	B	C	C	C	C		

- ※1 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあつては、「フィルタの構造及び電氣的特性」を除く。  
 ※2 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあつては、「電子管」を除く。  
 ※3 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあつては、「MSK及びGMSK」を除く。  
 ※4 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあつては、「導波管」を除く。  
 ※5 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあつては、「標準信号発生器」を除く。

2 海上資格(第三級海上無線通信士、第四級海上無線通信士、第一級海上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士及びレーダー級海上特殊無線技士)(注4)

授業科目及び内容の分類(資格別専門科目)					養成課程別の授業の要否及び程度(注3)						
					第三級海上無線通信士	第四級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士	
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分(注2)	A	A	A	A	B		
					A	A	A	A	A		
無線工学	無線通信装置	船舶通信のための無線通信装置	施行規則第28条に定める送信設備及び受信設備(DSC、NAVTEX、EPIRB、フェクシミリ、NBDP、AIS、SSAS、VDR及び双方向無線電話)、DSB、SSB、FM送受信装置及びECDIS	概要							
			取扱方法								

	整流装置	整流回路、平滑回路及び定電圧回路	B	C
測定	直流・交流電圧計及び電流計、高周波電力計、SWR計及び回路試験器(テスター)の取扱方法		B	C
点検及び保守	空中線系統、電源系統、送受信機系統		B	C

2 第三級海上無線通信士、第一級海上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士、レーダー級海上特殊無線技士、航空特殊無線技士、第二級陸上特殊無線技士及び第三級陸上特殊無線技士の資格の養成課程

授業科目の項目		養成課程別の授業の要否及び程度(注)						
		第三級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士	航空特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士
電波の性質	波長と周波数の関係、電波の速さ等	C	C	C	C	C	C	C
電氣回路(半導体素子及び電子管を含む。)	直流、交流の電圧、電流及び電力、抵抗、コイル、コンデンサ、ダイオード、トランジスタ及び電子管(マグネトロン、クライストロン等)の基礎	C	C	C		C	C	C
電子回路	増幅回路、発振回路、変調回路及び復調回路の基礎	C	C	C		C	C	C
無線通信装置	DSB無線電話装置	B	B	A	A		A	
	SSB無線電話装置	A	A	A				
	FM無線電話装置	A	A	A	A		B	A

	衛星通信のための無線通信装置	インマルサット船舶地球局の無線設備及びEGC	概要	A		A			
			取扱方法	A		A			
無線航法装置	地上無線航法装置及び衛星無線航法装置	ローランC及びGPS	概要	B	A	B	C		
			取扱方法	B	A	B	C		
空中線系	MF帯からSHF帯までの各周波数帯で使用される空中線の型式及び指向性	船舶局用空中線、海岸局用空中線、船上通信局用空中線、船舶地球局用空中線及びレーダー用空中線	基礎	A	A	A	A	C	
			取扱方法	B	A	B	B	C	
レーダー	海上用各種レーダー	ARPAレーダーその他船舶用レーダー及びSART並びに船舶局及び船舶地球局を通信の相手方とする陸上に開設されたレーダー	概要	B	A	B	C	C	B
			取扱方法	B	A	B	C	C	A
	外部の転換装置	STC、FTC、TURNING (同調)、GAIN (利得) 及びRANGE (距離レンジ)	取扱方法	B	A	B	C	C	B

3 航空資格（航空無線通信士及び航空特殊無線技士）（注4）

	DSC無線通信装置	構成及び動作の概要、取扱方法等	A	A	A				
	狭帯域直接印刷電信装置	構成及び動作の概要、取扱方法等	A						
	インマルサット衛星通信装置	構成及び動作の概要、取扱方法等	A	A					
	VSAT地球局通信装置	構成及び動作の概要、取扱方法等							A
	特殊な設備の構成及び動作の概要	衛星EPIRB	C	C	C				
		NAVTEX受信機及びファクシミリ	C	C	C				
		AIS	C	C	C				
		船舶保安警報装置	C	C					
		船舶長距離識別追跡装置	C	C					
		設備規則第45条の3の5に規定する無線設備	C	C					
		地上無線航法装置及び衛星無線航法装置	C	C	C				
レーダー	原理及び動作の概要	パルスレーダー	C	C	C		C	C	C
		SART	C	C	C		C		
		ドップラーレーダー						C	C
		電波高度計						C	
		ATCトランスポンダ						C	
		DME						C	
		最大探知距離、最小探知距離、距離分解能及び方位分解能	B	B	B		B	B	B
	外部の転換装置の取扱方法	距離目盛、STC、FTC、AFC及びIAGC	C	C	C		C	C	C
		距離誤差及び方位誤差	B	B	B		B	B	B
		雨及び雪の影響、他のレーダーとの相互干渉	B	B	B		B	B	B
		SART	C	C	C		C		
		電波高度計						C	
		ATCトランスポンダ						C	
		DME						C	
混信等	混信の概要及び対策		B	B	B	C		B	B
	混変調及び相互変調及び対策								B
空中線及び電波伝搬	MF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	A	A	B				C
	HF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性				B		C	C
	VHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	A	A	A	A		A	A
	UHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	A	A	A	A		A	A
	SHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	B	B	C			C	B
	給電線及びコネクタの概要		C	C	C	C		C	C
整合	整合条件の概要及び整合をとるための方法		C	C	C	C		C	C
電源	電池（鉛、ニッカド及びアルカリ電池）の容量、接続、取扱方法等、コンバーター、インバーター及び整流器		B	B	B	B	B	B	B
測定	直流・交流電圧計及び電流計・回路試験器（テスター）の取扱方法		C	C	C			C	C
	高周波電力系及びSWR計の取扱方法		C	C	C			C	C
点検及び保守	空中線系統、電源系統及び送受信機系統		C	C	C	C	C	C	C

3 第一級陸上特殊無線技士の資格の養成課程

授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）					養成課程別の授業の要否及び程度（注3）	
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分（注2）	航空無線通信士	航空特殊無線技士
無線工学	無線通信装置	航空通信のための無線通信装置	VHF無線通信装置及びHF無線通信装置（※）	概要 取扱方法	A A	A B
		衛星通信のための無線通信装置	インマルサット衛星通信装置	概要 取扱方法	B B	
	無線航法装置	無線航法装置、衛星無線航法装置及び無線測位装置	地上設備（NDB、VOR、ILS、VORTAC及びDME）及び機上設備（電波高度計、ATCトランスポンダ、DME、ACAS、GPS及びELT）	概要 取扱方法	A A	C B
			空中線系	MF帯からSHF帯までの各周波数帯で 사용되는空中線の型式及び指向性	概要 取扱方法	B B
	レーダー	航空用各種レーダー	航空機用気象レーダー及び航空管制用レーダー	概要 取扱方法	B B	C C
		外部の転換装置	STC、FTC、GAIN（利得）及びRANGE（距離レンジ）	取扱方法	B	C

※ 航空特殊無線技士にあつては、「HF無線通信装置」を除く。

4 陸上資格（第一級陸上特殊無線技士、第二級陸上特殊無線技士及び第三級陸上特殊無線技士）（注4）

授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）	養成課程別の授業の要否及び程度（注3）		
	第一級陸上特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士	第三級陸上特殊無線技士

授業科目の項目			授業の程度（注）	
基礎理論	集中定数回路	共振回路、ろ波器及び抵抗減衰器	C	
	分布定数回路	無限長線路、共振器及びろ波器	B	
	立体回路	導波管、空洞共振器、リアクタンス素子、抵抗素子、導波管の変形、分岐回路、ろ波器及び非可逆回路	A	
	電子回路	増幅、発振、変調及び復調回路	B	
	半導体素子及び電子管	ダイオード及びトランジスタの構造、動作及び特徴	B	
		マグネトロン、クライストロン及び進行波管の構造、動作及び特徴	B	
	無線通信装置（端局装置を含む。）	SS-SS通信装置	構成の概要及び動作 通話路の配列、準漏話雑音、信号対雑音比及び占有周波数帯幅	C C
		SS-FM通信装置	構成の概要及び動作 通話路の配列、準漏話雑音、信号対雑音比及び占有周波数帯幅	B B
		PCM通信装置	構成の概要及び動作 パルスの性質及びPCM方式の概要（パケット通信を含む。）	A A
		衛星通信装置	構成の概要及び動作 周波数分割多元接続方式及び時分割多元接続方式	A A
干渉	地上系多重回線相互、地上系多重回線と衛星通信回線	C		
中継方式	中継方式の種類及び特徴	ヘテロダイン中継方式、検波中継方式、直接中継方式、無給電中継方式（回折網を含む。）及び衛星中継方式	B	
	遠隔監視制御装置		B	
レーダー	原理、構成及び動作の概要	パルスレーダー ドップラーレーダー	C C	
	最大探知距離、最小探知距離、距離分解能及び方位分解能		B	
	FTC、STC、IAGC、AFC		C	
	雨及び雪の影響、他のレーダーとの相互干渉		C	
空中線及び給電線	空中線の構造、原理及び特性	コーナレフレクタアンテナ、八木アンテナ、パラボラアンテナ、電磁ホーン、ホーンレフレクタアンテナ及びスロットアンテナ	A	
	給電線の種類及び特性		B	
電波伝搬	超短波帯以上の周波数の電波伝搬	直接波、反射波、回折波及びフレネルゾーン 大気中の電波の屈折率及び地球の等価半径 ダクト及びフェージング	A C B	
電源	直流供給電源方式、交流供給電源方式及び自動電圧調整器		B	
測定	測定器及びその取扱方法	周波数計、電力計及び標準信号発生器	C	
	測定方法	準漏話雑音、信号対雑音比、搬送波電力対雑音電力比及び符号誤り率の測定	C	
	点検及び保守	空中線系統、電源系統及び送受信機系統	C	

4 第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士の資格の養成課程

授業科目の項目		養成課程別の授業の要否及び程度（注）	
		第三級アマチュア無線技士	第四級アマチュア無線技士
電波の性質	波長と周波数の関係、電波の速さ等	B	C
電気回路（半導体素子を含む。）	直流、交流の電圧、電流及び電力並びに抵抗、コイル、コンデンサー、ダイオード及びトランジスタの基礎	B	C
電子回路	増幅回路、発振回路、変調回路及び復調回路の基礎	B	C
無線通信装置	DSB無線電話装置	構成及び動作の概要	C
		無線装置の取扱方法及び取扱上の注意	B C

授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分(注2)	線	線	線
					技	技	技
無線工学の基礎	高周波回路	集中定数回路、分布定数回路及び立体回路	共振回路、導波管を含む伝送線路、空洞共振器、分岐回路、減衰器、リアクタンス素子及び非可逆回路	概要	C		
	通信方式	単信方式及び複信方式		概要	C	C	C
無線工学	無線通信装置(多重化装置を含む。)	デジタル方式無線通信装置	移動体無線通信装置及び固定無線通信装置(マイクロ波多重無線通信装置を含む。)	概要	A	B	B
		衛星通信のための無線通信装置(VSATを含む。)		取扱方法	A	A	
		アナログ方式無線通信装置	多重化方式(SS方式)	概要	C		
			非多重化方式(FM方式)	概要		C	A
多元接続方式	FDMA、CDMA、TDMA及びOFDMA		概要	A	C	C	
電波伝搬	VHF帯以上の周波数帯における伝搬特性	直接波、反射波、回折波、遅延波及びフレネルゾーン、大気中の電波の屈折率及び地球の等価半径並びにダクト、フェージング、見通し外伝搬、伝搬損失及びマイクロ波帯の吸収(※)	概要		B	C	C
空中線系	MF帯からSHF帯までの各周波数帯の違いによる空中線の型式及び指向性	コーナレフレクタ、八木アンテナ、パラボラアンテナ、電磁ホーン、ホーンレフレクタ、スロットアンテナ、アダプティブアレイアンテナ及びフェーズドアレイアンテナ	概要		B		
		固定及び移動用空中線	取扱方法			C	C
レーダー	陸上用各種レーダー	気象用レーダー、速度測定用レーダー及び侵入検知用レーダー	概要		C	C	
		外部の転換装置	STC、FTC、GAIN(利得)及びRANGE(距離レンジ)	取扱方法		C	C
中継方式	無線中継方式及び遠隔監視制御装置	ヘテロダイン中継方式、検波中継方式、無給電中継方式、直接中継方式及び衛星中継方式並びに遠隔監視制御装置	概要		B		
干渉	多重回線相互間及び地上対衛星間		概要		C		
測定	測定法	波形、スプリアス、占有周波数帯幅、信号対雑音比及	概要		B		

無線工学の基礎	SSB無線電話装置	構成及び動作の概要	B	C
		無線装置の取扱方法及び取扱上の注意	B	C
	FM無線電話装置	構成及び動作の概要	B	B
		無線装置の取扱方法及び取扱上の注意	A	A
	無線電信及びその他無線通信装置	構成及び動作の概要	C	C
		無線装置の取扱方法及び取扱上の注意	A	B
	付加装置の構成及び動作概要	TNC、ファクシミリ、テレビジョン	C	C
混信及び電波障害	混信の概要及び対策		A	B
	電波障害の概要及び対策		A	A
	混変調及び相互変調の概要		C	
空中線及び電波伝搬	MF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	B	
	HF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性		C
	VHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	A	A
	UHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	A	A
	SHF	空中線の型式及び指向性、周波数と波長及び伝搬特性	B	C
		給電線、コネクタ及び整合条件の概要並びに整合をとるための方法	B	C
	電源	電池(鉛、ニッカド及びアルカリ電池)の容量、接続、充放電及び取扱上の注意並びにコンバータ、インバータ及び整流器等	C	C
測定	直流・交流電圧計及び電流計、回路試験器(テスター)、高周波電力計、ディップメーター及びSWR計の取扱方法	B	C	
点検及び保守	操作方法の注意		C	C
	空中線系統、電源系統及び送受信機系統		C	C

				びBER				
--	--	--	--	------	--	--	--	--

※ 第二級陸上特殊無線技士及び第三級陸上特殊無線技士にあつては、「直接波、反射波、回折波及び遅延波」に限る。  
 5 アマチュア資格（第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士）（注4）

授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）				養成課程別の授業の要否及び程度（注3）		
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分（注2）		
				第三級アマチュア無線技士	第四級アマチュア無線技士	
無線工学	無線通信装置	アマチュア業務のための無線通信装置	無線電話及びその他無線通信装置	初歩	A	B
		付加装置	TNC、ファクシミリ、テレビジョン及びRTTY（専用ソフトウェアを含む。）	初歩	C	C
	電波障害	電波障害の対策	TVI、BCI、テレホンI、アンプI及びそれらの対策	初歩	A	B

注1 養成課程ごとに実施するものとする。

注2 「基礎」、「概要」及び「初歩」の表示については、動作原理及び理論について講義するものを「基礎」、実際の設備及び機器について講義するものを「概要」、動作原理並びに実際の設備及び機器のうち、アマチュア資格について講義するものを「初歩」とする。

注3 養成課程別の授業の要否及び程度の欄中、空欄は、その養成課程において授業科目の該当の項目の授業を要しないことを示し、「A」、「B」及び「C」の表示は、その養成課程において授業科目の該当の項目の授業に要する程度について、次のことを示す。

A……………重点的、B……………普通、C……………簡単

注4 「2 海上資格」、「3 航空資格」、「4 陸上資格」及び「5 アマチュア資格」の授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）の項目については、それぞれの養成課程の全資格共通の授業と密接な関係のある部分において、特化した内容の授業として実施するものとする。

別表第二号 (略)

別表第三号 法規

授業科目及び内容の分類				養成課程別の授業の要否及び程度（注）																
				第三級海上無線通信士	第四級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士	航空無線通信士	航空特殊無線技士	第一級陸上特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士	第三級陸上特殊無線技士	国内電信級陸上特殊無線技士	第三級アマチュア無線技士	第四級アマチュア無線技士			
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細																	
				電波法令	電波法の目的			A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
無線局の免許	無線局の開設	免許制度	B		B	C	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
		欠格事由																		
		申請及びその審査	A		A	C	C	C	C	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
			予備免許							A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	

注 養成課程別の授業の要否及び程度の欄（3の表においては、授業の程度の欄）中、空欄は、その養成課程において授業科目の該当の項目の授業を要しないことを示し、「A」、「B」及び「C」の表示は、その養成課程において授業を行うことを要する授業科目の項目の授業の程度について、次のことを示す。

A……………重点的、B……………普通、C……………簡単

別表第二号 (略)

別表第三号 法規

授業科目の項目				養成課程別の授業の要否及び程度（注）																	
				第三級海上無線通信士	第四級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士	航空無線通信士	航空特殊無線技士	第一級陸上特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士	第三級陸上特殊無線技士	国内電信級陸上特殊無線技士	第三級アマチュア無線技士	第四級アマチュア無線技士				
電波法令	電波法の目的			A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
	無線局の免許	無線局の開設	免許制度	B	B	C	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
			欠格事由																		
			申請及びその審査	A	A	C	C	C	C	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
			予備免許							A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	

		工事落成後の検査	B	B	C	C			B	C	C	C		C			
		免許の付与又は拒否															
	免許の有効期間	免許の有効期間及び再免許	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
	免許状記載事項及びその変更等	免許状記載事項						C									
		指定事項又は無線設備の設置場所の変更等	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C	C	C	C	
		変更検査	C	C	C	C			C	C	C						
	免許の承継		C	C					C								
	免許の特例等(特定無線局の免許の特例、包括免許を含む。)		C	C					C		C	C	C				
	無線局の登録制度										C	C	C				
	無線局の廃止	廃止届、電波の発射の防止及び免許状の返納	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C		C	C	
無線設備	電波の質	周波数の偏差、幅及び高調波の強度等						C	C					C	C		
	電波の型式の表示等	電波の型式及び周波数の表示方法	B	B	C	C			B	C	C	C			C	C	
	送信装置	具備すべき電波		A	A					A							
		周波数安定のための条件													C	C	
	受信設備	副次的に発する電波等の限度	C	C					C								
	送受信空中線	型式及び構成等	C	C					C								
	安全施設	電波の強度に対する安全施設												C			
		高圧電気に対する安全施設												C			
	保護装置	電源回路の遮断等の保護装置	B	B					B								
	周波数測定装置の備付け			C	C					C						C	
	船舶局の特則	計器及び予備品の備付け		C	C	C	C										
		義務船舶局の無線設備の機器及び条件		C	C	C	C										
	遭難自動通報設備			A	A	C	C	C									
	航空機用救命無線機									C	C						
	有効通達距離									C							
	衛星通信設備	インマルサット船舶地球局の無線設備		C		C											
			航空機地球局の無線設備												C		
小型地球局の無線設備											B	B					
無線航行設備	レーダー		B	B	B	B	C	B									
	A T Cトランスポンダ及びDME等								B	B							
磁気羅針儀に対する保護			C	C	C	C		C									

		工事落成後の検査	B	B	C	C			B	C	C	C		C			
		免許の付与又は拒否															
	免許の有効期間	免許の有効期間及び再免許	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
	免許状記載事項及びその変更等	免許状記載事項											C				
		指定事項又は無線設備の設置場所の変更等	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C	C	C	C	
		変更検査	C	C	C	C			C	C	C						
	免許の承継		C	C					C								
	免許の特例等		C	C					C								
	無線局の廃止	廃止届、空中線の撤去及び免許状の返納	C	C					C						C	C	
無線設備	電波の質	周波数の偏差、幅及び高調波の強度等											C	C			
	電波の型式の表示等	電波の型式及び周波数の表示方法	B	B	C	C			B	C	C	C			C	C	
	送信装置	具備すべき電波		A	A					A							
		周波数安定のための条件														C	C
	受信設備	副次的に発する電波等の限度	C	C					C								
	送受信空中線	型式及び構成等	C	C					C								
	安全施設	高圧電気に対する安全施設															
		電源回路の遮断等の保護装置													B	C	
	保護装置	電源回路の遮断等の保護装置	B	B					B								
	周波数測定装置の備付け			C	C					C							C
	船舶局の特則	計器及び予備品の備付け		C	C	C	C										
		義務船舶局の無線設備の機器及び条件		C	C	C	C										
	遭難自動通報設備			A	A	C	C	C									
	航空機用救命無線機									C	C						
	有効通達距離									C							
	衛星通信設備	人工衛星局の条件	インマルサット船舶地球局の無線設備	C		C											
			インマルサット航空機地球局の無線設備													C	
小型地球局の無線設備																B	B
レーダー			B	B	B	B								B	B		
無線航行設備	A T Cトランスポンダ及びDME等								B	B							
	磁気羅針儀に対する保護		C	C	C	C		C									





		免許状 (証票)	備付け及び揭示の義務 訂正、再交付又は返納														
		その他備付けを要する業務書類	B	B	B	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C	C	
			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
監督	電波の発射の停止		B	B	B	B	C	C	B	B	B	B	C	C	B	B	
	無線局の検査	定期検査	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C			
		臨時検査													C	C	
	無線局の免許の取消し、運用停止又は運用制限		A	A	B	B	C	C	A	B	B	B	C	C	B	B	
	無線従事者の免許の取消し又は従事停止		A	A	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	B	
	遭難通信を行った場合等の報告		A	A	B	B	C		A	B	C	C	C	C	C	C	
	罰則等	手数料の納付		C	C				C								
電波利用料制度		不法開設又は不法運用	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	B	B	
		その他	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
関係法令	電気通信事業法（昭和59年法律第86号）及びこれに基づく命令の関係規定の概要		C	C	C	C		C									
	船舶安全法（昭和8年法律第11号）及びこれに基づく命令の関係規定の概要		A	A	C												
	航空法（昭和27年法律第231号）及びこれに基づく命令の関係規定の概要							A									
国際法規	国際電気通信連合憲章及び国際電気通信連合条約の概要		B	B	C			B							C		
	国際電気通信連合憲章に規定する無線通信規則	用語及び定義	B	B				B							B		
		周波数の分配	B	B				B							A		
		混信	B	B				B							B		
		局の識別													A		
		遭難通信	B	B	B			B									
		緊急通信	B	B	B			B									
		安全通信	B	B	B			B									
		海上移動業務及び海上移動衛星業務	C	C	C												
		航空移動業務及び航空移動衛星業務							C								
アマチュア業務														A			
国際電気通信連合憲章に規定する国際電気通信規則（電気通信業務を取り扱う際の基本的規定に限る。）の概要		A		C			C										
海上における人命の安全のための国際条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の概要		A	A														
船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の簡略な概要		B		C													
国際民間航空条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の概要							A										

注（略）  
別表第四号（略）

		免許状 (証票)	備付け及び揭示の義務 訂正、再交付又は返納														
		その他備付けを要する業務書類	B	B	B	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C	C	
			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
監督	電波の発射の停止		B	B	B	B	C	C	B	B	B	B	C	C	B	B	
	無線局の検査	定期検査	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C			
		臨時検査													C	C	
	無線局の免許の取消し、運用停止又は運用制限		A	A	B	B	C	C	A	B	B	B	C	C	B	B	
	無線従事者の免許の取消し又は従事停止		A	A	B	B	B	B	A	B	B	B	B	A	B	B	
	遭難通信を行った場合等の報告		A	A	B	B	C		A	B	C	C	C	C	C	C	
	罰則等	手数料の納付		C	C				C								
電波利用料制度		不法開設又は不法運用	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	B	B
		その他	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
関係法令	電気通信事業法及びこれに基づく命令の関係規定の概要		C	C	C	C		C									
	船舶安全法及びこれに基づく命令の関係規定の概要		A	A	C												
	航空法及びこれに基づく命令の関係規定の概要													A			
国際法規	国際電気通信連合憲章及び国際電気通信連合条約の概要		B	B	C			B								C	
	国際電気通信連合憲章に規定する無線通信規則	用語及び定義	B	B				B							B		
		周波数の分配	B	B				B							A		
		混信	B	B				B							B		
		局の識別													A		
		遭難通信	B	B	B			B									
		緊急通信	B	B	B			B									
		安全通信	B	B	B			B									
		海上移動業務及び海上移動衛星業務	C	C	C												
		航空移動業務及び航空移動衛星業務							C							C	
アマチュア業務															A		
国際電気通信連合憲章に規定する国際電気通信規則（電気通信業務を取り扱う際の基本的規定に限る。）の概要		A		C			C										
海上における人命の安全のための国際条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の概要		A	A														
船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の簡略な概要		B		C													
国際民間航空条約（附属書の規定を含む。）（電波に関する規定に限る。）の概要														A			

注（略）  
別表第四号（略）